

【セミナー実施一覧】

実施年度	ニューヨークセミナー		ロンドンセミナー		パリセミナー		シンガポールセミナー		ソウルセミナー		北京セミナー		シドニーセミナー	
	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ
2008 (平成20年度)	宮城県 (10人)	宮城県の外資系企業誘致及び対外ビジネス促進による地域経済活性化について	長野県 (12人)	農山村と都市との交流による地域振興 ～「まち」「さと」「やま」の連携ネットワークによる地域振興(地域づくり)～	和歌山県 (8人)	地域資源を活用した、地方から世界への情報発信	鹿児島県 (8人)	テレビ放映やイベント等を活かした観光振興への取組	—	—	宮崎県 (8人)	本県の文化・教育分野における取り組みの現状と課題	石川県 (11人)	「伝統」と「体験」で誘客を図る観光振興策
2009 (平成21年度)	鳥取県 (12人)	鳥取県グリーンニューディールプロジェクトチームによる環境政策について	北海道 (11人)	国際コンベンションを通じた地域国際化・活性化策について	静岡県 (6人)	静岡市のシティセールス、観光振興施策について	仙台市 (10人)	市民・事業者・行政による、ごみの減量・リサイクル推進の取組について	奈良県 (6人)	平城遷都1300年祭を契機とした日韓国際観光交流について	北九州市 (8人)	界の環境首都を目指すまち北九州市での日中環境交流	島根県 (10人)	島根県の自然が育む資源を生かした地域振興
2010 (平成22年度)	島根県 (8人)	島根の地域資源を活かした産業振興施策について	京都府 (9人)	京都府の環境施策について	香川県 (7人)	芸術・文化資源を生かした地域振興について	静岡県 (10人)	静岡県における防災対策について	—	—	福島県 (7人)	環境保全の取り組みの現状と課題	岡山市 (7人)	(1)環境に配慮したまちづくり (2)高齢者福祉を中心として地域福祉への取組
2011 (平成23年度)	宮城県 (8人)	東日本大震災からの復興に向けた宮城県の諸施策について	川崎市 (6人)	川崎市における環境施策と環境関連企業の取り組みについて	奈良県 (4人)	歴史文化資源を活かした観光施策について	愛知県 (8人)	愛知県の都市交通施策について	奈良県 橿原市 (5人)	文化遺産を活かした観光誘致促進について	静岡県 (8人)	地域資源を活用したシティープロモーション	岡山県 (9人)	地域の特色を生かした地域振興と活性化の方策について
2012 (平成24年度)	香川県 (9人)	地域の魅力を生かした地域振興、情報発信について	長崎県 (7人)	長崎県における都市再生及びナガサキ・グリーンニューディールへの取り組み	北九州市 (6人)	都市のグリーン成長政策と持続可能な社会	堺市 (6人)	歴史遺産や伝統産業を活かした観光施策について	鹿児島県 (5人)	海外に向けた産業振興(貿易振興・観光誘致)の取組等について	—	—	愛知県 (6人)	①文化芸術や観光資源を活かした愛知県の魅力向上施策について～国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」の開催による愛知の発信～ ②環境にやさしい交通行動「エコモビリティライフ」の取組について
2013 (平成25年度)	徳島県 (8人)	地域資源を活かした海外からの観光誘致の取組	宮城県 (7人)	宮城県の被災地における経済復興施策について	広島県 広島市・熊野町 (6人)	広島市:世界恒久平和と核兵器廃絶の実現に向けた自治体の活動について 熊野町:日本の伝統工芸「筆」産業の進化と地域の発展について	鳥取県 (11人)	東南アジア地域との「経済観光交流」の推進について	京都府 精華町 (4人)	学研都市を活かしたまちづくり(文化・学術等の産学官連携、企業誘致)	三重県 伊勢市・多気町 (7人)	地域資源を活かした観光とまちづくり (1)歴史文化資源を活かした取り組み (2)学生の活動を活かした取り組み	青森県 (6人)	地域資源を活かした教育旅行の誘致及び冬季誘客について
2014 (平成26年度)	兵庫県 尼崎市 (9人)	地域資源を活用した都市魅力の創造と発信(尼崎版シティプロモーション)	熊本県 熊本市 (10人)	新幹線開通と政令指定都市移行後における地域産業の活性化	北海道 二セコ町 (5人)	小規模自治体による情報共有と住民参加によるまちづくり ～国際観光リゾート及び環境創造都市二セコを目指して～	鹿児島県 (7人)	鹿児島県の海外へ向けた産業振興の取組等について (①観光客誘致 ②県産品輸出、③県内企業(製造業)の海外展開支援等)	富山県 (4人)	富山県の高齢者福祉の現状と取組について	長野県 (6人)	「長寿で健康に暮らせる地域づくり」を通じた地域間交流の促進	香川県 坂出市 (6人)	地域の特性を活かしたものづくり、人づくり、まちづくり
2015 (平成27年度)	宮城県 (10人)	東日本大震災からの復興状況(過去・現在・未来)の発信と、大震災を契機とした宮城県の地域経済・産業活性化のための施策について	山梨県 (10人)	高齢者向け地域福祉の取り組みについて	兵庫県 豊岡市 (6人)	1. 地方都市における芸術・文化を活用したツーリズムと地域活性化の取り組み ～パフォーミング・アーツ・ツーリズムを目指して～ 2. コウトリの野生復帰の取り組みをシンボルとした環境再生への取り組み	福岡県 北九州市 (11人)	北九州市の「市民の力」が支える世界の環境首都に向けた取り組みについて	長崎県 (5人)	「朝鮮通信使」を活かした日韓交流の取組について	島根県 (7人)	循環経済と環境保全活動の推進に係る国際協力事業実施のための課題について	奈良県 大和高田市 (6人)	姉妹都市交流の意義 ～姉妹都市交流から学ぶもの～ 地方自治体と文化財保護

【セミナー実施一覧】

実施年度	ニューヨークセミナー		ロンドンセミナー		パリセミナー		シンガポールセミナー		ソウルセミナー		北京セミナー		シドニーセミナー	
	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ
2016 (平成28年度)	静岡県 静岡市 (9人)	子どもから高齢者まで健康的に長生きできるまちづくりの推進について	福島県 いわき市 (8人)	東日本大震災からのまちづくりについて	山形県鶴岡市 (4人)	地方都市における文化・観光資源を活用した地域活性化の取り組み～ユネスコ食文化創造都市 鶴岡へのクリエイティブ・ツーリズム～	宮崎県 (11人)	地域資源を活かした「スポーツランドみやざき」の取組について	京都府 (5人)	京都府における少子化対策について	滋賀県 (5人)	地方の観光振興について	島根県 益田市 (5人)	1. 小さな地方都市における地域の歴史・文化を生かした外国人観光客誘致について 2. 広域連携(地域の特質を大事にしながら、隣接する行政区と連携し観光産業を推進していく)
2017 (平成29年度)	岩手県 陸前高田市 (8人)	震災と復興の経験・教訓と、「ノーマライゼーション」という言葉の知らないまちづくりの取組について	静岡県 静岡市 (8人)	高齢者が生きがいを持ち、地域で自分らしい生活を送ることができる長寿社会の推進	石川県 小松市 (5人)	地域の産業との連携による地方創生への取組み	福岡県 北九州市 (9人)	北九州市の低炭素化社会への取り組みについて	長崎県 杵岐市 (5人)	離島における歴史・自然資源を活かした国際交流と観光誘致(インバウンド)促進について	兵庫県 (6人)	「あいたい兵庫～兵庫の観光対策」	山形県 東根市 (5人)	1. 人口増加に向けた子育て施策・教育によるまちづくり・ひとづくりについて 2. 地方都市における地域資源を生かした外国人観光客誘致の促進について
2018 (平成30年度)	岡山県 (9人)	岡山県の産業振興	宮城県 (8人)	地域資源等を生かした東日本大震災後のまちづくりの取組について	香川県 (3人)	地域資源を生かした地域振興と情報発信	愛知県 市長会 豊橋市 豊田市 (9人)	豊橋市 ① 異業種間の連携による新産業創出及び産学官連携の取り組み ② 未利用バイオマスによるエネルギー利用の取り組み 豊田市 環境先進都市を目指す豊田市の取り組み	岩手県 陸前高田市 (11人) +GAOK職員 2名	日本国における災害・被災対応及び復興施策	長崎県 (6人)	歴史文化を活用した中国における長崎県のプレゼンス向上について	佐賀県 江北町 (5人)	小さな地方都市と海外自治体との交流の意義及び実施内容について
2019 (令和元年度)	茨城県 北茨城市 (7人)	①芸術・文化が花咲いた歴史的風土を活かした、芸術によるまちづくりの取り組み ②東日本大震災からのまちづくりの取り組み	三重県 津市 (8人)	地方自治体の地域への投資/Future Investment	静岡県 静岡市 (5人)	市民一人ひとりの「暮らしの充実(安心・安全の確保)」を図る取組み	山口県 下関市 (9人)	インバウンドと多文化共生による新しい地域づくり(P)	宮崎県 (15人) +GAOK職員 2名	日本の都市再生政策と事例研究	—	—	宮崎県 宮崎市 (5人)	基幹産業(第一次産業等)を生かしたまちづくり～地場産業振興の取り組み～
2021 (令和3年度)	—	新型コロナウイルス感染拡大により、中止	—	新型コロナウイルス感染拡大により、中止	三重県 鳥羽市 (5人)	鳥羽市におけるSDGsの取り組み(オンライン開催)	福島県 郡山市 (7人)	「経済」「社会」「環境」を軸としたSDGs未来都市の推進について(オンライン開催)	—	新型コロナウイルス感染拡大により、中止	—	—	東京 (6人)	ゼロエミッション戦略(オンライン開催)
2022 (令和4年度)	富山県高岡市 (6人)	高岡の魅力を活かした交流促進による持続可能なまちづくり。	鹿児島県 (9人)	鹿児島県のカーボンニュートラルに関する取組について	三重県 鳥羽市 (7人)	① 地域資源保護のために、今できること。 ② 地域産業と観光の連携事業、地域資源のブランド化による誘客促進への取り組み ③ コロナ禍による観光振興対策事業【ワークショップの勧め、マイクツーリズム】 ④ 女性の活躍、海女文化から紐解く、男女共同参画への取り組み	福島県 郡山市 (8人)	選ばれ、住み続けられる地域づくりについて～持続可能なレジリエントシティ～	北海道 (10名) +GAOK職員 4名	ふるさと納税	—	—	福岡県北九州市 (4名)	北九州市の環境国際協力ならびに観光資源・インバウンド誘致について
2023 (令和5年度)	岡山県 (8人)	将来を担う国際的に活躍する人材の育成について	福島県 (10名)	東日本大震災及び原子力災害からの復興・再生～食、産業、交流～	岡山県高梁市 (4名)	① 地域とつながる高齢者の居場所づくり ② 「ジャン・レッド」発祥の地を世界へ発信～観光交流人口の拡大を目指して～	福島県白河市 (9名)	足元にある資源を活用した魅力の創造と発信	長野県 (12名)	人口増加の取組について	兵庫県神戸市 (6人)	食を通じた地域振興・インバウンドの促進	佐賀県江北町 (5名)	小規模自治体の持続可能なまちづくり
2024 (令和6年度)	浜松市 (10人)	多様な地域資源を生かした都市の活性化～世界から選ばれるまちを目指して～	大分県 (8名)	未来世代へ続く持続可能な都市づくり	島根県出雲市 (5名)	① インバウンド誘客を促進するために自治体ができること(観光客、観光関連事業者及び市民のそれぞれにとって有益な観光振興を図るために) ② 観光関連の産業振興のために、自治体ができること	兵庫県養父市 (11名)	地方創生の最前線兵庫県養父市の持続可能なまちへの挑戦	—	—	和歌山県 (6名)	世界遺産を活かした和歌山県の観光施策について	山口県宇都市 (4名)	UBEビエンナーレを活用した観光と地域活性化の取組

【セミナー実施一覧】

実施年度	ニューヨークセミナー		ロンドンセミナー		パリセミナー		シンガポールセミナー		ソウルセミナー		北京セミナー		シドニーセミナー	
	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ	受入自治体	テーマ
2025 (令和7年度)	八尾市 (8人)	「OPEN FACTORY CITY YAO」を産業スローガンに掲げる八尾市の公民連携した産業観光の取組について	仙台市 (9名)	仙台市における国際的観光誘客と産学官連携の取組み	香川県 三豊市 (3名)	インバウンド誘客促進を目的とした三豊市の観光戦略について	三重県 松阪市 (10名)	松阪市の観光施策とインバウンド誘客の取組について	—	—	奈良県 (6名予定)	持続可能な観光地づくり ※セミナー中止	青森県 黒石市 (6名)	コミュニティカを生かしたごみ処理行政

※新型コロナウイルス感染拡大により、2020年(令和2年度)は全セミナー中止

--	--